

2021年度

日本社会教育学会 六月集会

プログラム

JAPAN SOCIETY for the STUDY of ADULT and COMMUNITY EDUCATION : Academic Meeting June of 2021

2021年6月5日(土) 10:00～17:00

6月6日(日) 9:30～15:00

オンライン(zoom)開催

6月5日 (土)	10:00～12:00	13:00～15:30	16:00～17:00
	70周年準備企画	プロジェクト研究 「社会教育士養成の可能性と課題」 「SDGsと社会教育・生涯学習」	倫理研修
6月6日 (日)	9:30～12:00	13:00～15:00	
	プロジェクト研究 「高齢社会と社会教育」 「障害をめぐる社会教育・生涯学習」	ラウンドテーブル ①～③	

◇運営校 宇都宮大学

◇受付 当日の受付はありません。

会員：〈事前申込システム〉にて 受付期間：4月27日(火)～5月23日(日)

非会員：メールで申込み 5月20日(木)まで受付

◇参加費(事前振込) 一般1,000円 ※大学生・大学院生は無料(但し、身分証提示のこと)

※事前参加申し込み方法については、2頁参照のこと。

※なお、全国理事会は6月12日(土)18:00～オンラインでの開催を予定しております。

【各地の研究集会】

◎東北・北海道研究集会 (オンライン開催)	5月22日(土)・23日(日)	7頁
◎東海・北陸地区社会教育研究集会 (オンライン開催)	6月19日(土)	8頁
◎関西研究集会 (オンライン開催)	7月4日(土)	9頁
◎中国・四国地区社会教育研究集会 (広島大学東千田キャンパス)	6月26日(土)	10頁
◎九州・沖縄地区六月集会 (熊本市立中央公民館)	6月26日(土)・27日(日)	11頁

日本社会教育学会 <https://www.jssace.jp/> E-mail: jssace.office@gmail.com

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 東京農工大学農学部環境教育学研究室気付

□六月集会の事前参加申込について

今回の六月集会参加は事前申込みとさせていただきます。

今回オンラインでの開催ということで、様々な対応を学会HP（一斉メール）にて通知いたしますので、メールアドレスの登録・確認をお忘れなきようお願いいたします。

※準備の都合上、お申込み後のキャンセルはご遠慮ください。オンラインでの開催となり、運営校も不慣れでご迷惑・ご不便をおかけすることをご理解いただき、円滑な集会運営にご協力いただければ幸いです。

◇会 員

参加希望の会員は、学会ホームページよりオンライン参加登録手続きを行っていただきます。（オンラインで手続きが出来ない場合は、事務局までご連絡ください。）

●オンライン事前参加申込受付：4月27日（火）～5月23日（日）

学会HPの会員サイトにログインして、画面左下にある〈六月集会参加申込システム〉から参加登録をしてください。先に下記振込先に入金を済ませてからでないと申込み出来ませんので、ご注意ください。

●参加費の支払い：1,000円（院生は無料）

振込先：みずほ銀行 本郷支店（普通）1099630 日本社会教育学会

◇非 会 員

学会事務局（jssace.office@gmail.com）までメールでお申込みください。

必ず氏名・所属・当日の連絡先を記載してください。（学部生・院生の方は学生証も添付のこと）

●申込メール受付：4月27日（火）～5月20日（木）

●参加費の支払い：1,000円（学部生・院生の方は学生証確認の上無料）

参加費の振込先は、メールが届き次第お知らせいたします。

◇問い合わせ先

日本社会教育学会事務局 <HP <https://www.jssace.jp/>>

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8 東京農工大学 農学部環境教育学研究室内

E-mail：jssace.office@gmail.com

□オンライン開催にあたっての注意事項

- ・本大会では、すでに多くの大学等での実績があるオンライン会議システム「Zoom」を使用します。
- ・オンライン会議室では最大接続数があり、これを越えると入室することはできません。あらかじめご了承ください。また、多くの皆様に参加していただくため、1人の方が複数の端末を使って複数の発表に同時にアクセスすることはご遠慮ください。
- ・基本的に、録画による受信映像や画面共有資料の保存（画面キャプチャーを含む）、録音、再配布を禁止します。ただし、発表者や主催者の許可があった場合はその限りではありません。
- ・チャット機能を使用して当日に資料を配付することがありますが、配布後に参加した場合はその資料をダウンロードできないことがあります。
- ・無用な音声の流入・ハウリングや、不安定なネットワークからの接続などによりセッションの進行に支障があると判断される場合には、ホスト側によりミュート操作を行ったり、接続を切断したりする可能性があります。
- ・その他、進行にあたっては司会者・ホストの指示に従っていただけますようお願いいたします。

◇運営校連絡先

若園 雄志郎（宇都宮大学）

TEL：028-689-7184

E-mail：ywakazono@gmail.com

【第1日 6月5日（土）】

70周年準備企画

10:00～12:00

司会 井口 啓太郎（文部科学省）、村田 晶子（早稲田大学）

報告Ⅰ 「10年の歩みと社会教育学研究の展望」
鈴木 敏正（北海道大学名誉教授）報告Ⅱ 「with コロナ期の社会教育学研究の課題」
岡 幸江（九州大学）コメンテーター 李 正連（東京大学）
久井 英輔（法政大学）

プロジェクト研究 「社会教育士養成の可能性と課題」

13:00～15:30

テーマ 「生涯学習支援論」「社会教育経営論」「社会教育実習」の展望
—教育と実践の現場をつなぐことができるか—

司会 川野 麻衣子（特定非営利活動法人北摂こども文化協会）、出川 真也（大正大学）

報告Ⅰ 「生涯学習支援をめぐる「支援」とは」
生田 周二（奈良教育大学）報告Ⅱ 「教育学部における社会教育士養成の意義と課題」
大村 恵（愛知教育大学）報告Ⅲ 「地域密着型生涯学習施設における大学生の実習受け入れ及び
大学との連携の現状と課題」
荘司 哲夫（みらい館大明）指定討論者 峯 浩之（文部科学省教育人材政策課）
佐野 万里子（公益財団法人奈良市生涯学習財団）

プロジェクト研究 「SDGsと社会教育・生涯学習」

13:00～15:30

テーマ SDGs — No one left behind — の実質化に向けた学習支援の方法と課題

司会 孫 美幸（文教大学）、降旗 信一（東京農工大学）

報告Ⅰ 「市民・ピープルが進めようとするSDGsの取組み
—『北海道メジャーグループ・プロジェクト2020』を通して—」
小泉 雅弘（NPO法人さっぽろ自由学校「遊」）報告Ⅱ 「関心や行動の持続性を促す社会的実践への参加を通じた学び」
三宅 隆史（公益社団法人シャンティ国際ボランティア会）報告Ⅲ 「当事者性の交差を生むESDプラットフォーム創成実践の方法と課題」
松岡 廣路（神戸大学）

倫理研修 「研究倫理と差別・ハラスメント防止研修」 ----- 16:00～17:00

- テーマ 会員アンケート集計結果報告と今後の課題整理に向けて
司 会 安藤 聡彦（埼玉大学）
報告Ⅰ 「アンケート結果の報告」
生島 美和（帝京大学）
報告Ⅱ 「教育関連学会における倫理規定策定の動向」
久井 英輔（法政大学）
報告Ⅲ 「差別・ハラスメント問題に関する学会の取り組み—これまでの経緯と今後の課題」
辻 智子（北海道大学）

【第2日 6月6日（日）】

プロジェクト研究 「高齢社会と社会教育」 ----- 9:30～12:00

- テーマ 地域に根ざした高齢者学習の取り組み
司 会 飯塚 哲子（東京都立大学）、久保田 治助（鹿児島大学）
報告Ⅰ 「公民館における自分史学習と高齢者の学びのひろがり」
長澤 成次（放送大学千葉学習センター所長）
報告Ⅱ 「地域づくりにおける高齢者の学習：日光市栗山地区の実践をもとに」
廣瀬 隆人（とちぎ市民協働研究会）、中村 哲也（日光市社会福祉協議会）
報告Ⅲ 「なかの生涯学習大学における高齢者の地域での学び支援：行政によるきっかけづくり」
山元 典子（中野区地域支えあい推進部）、亀井 久徳（中野区区民部）
コメンテーター 齊藤 ゆか（神奈川大学）

プロジェクト研究 「障害をめぐる社会教育・生涯学習」 ----- 9:30～12:00

- テーマ 社会教育研究において障害の問題は、どう扱われてきたか
司 会 梨本 加菜（鎌倉女子大学）、渡邊 健一（法政大学大原社会政策研究会）
趣旨説明 津田 英二（神戸大学）
報告Ⅰ 「社会教育研究における『障害』をめぐる論点」
橋田 慈子（筑波大学）
報告Ⅱ 「学習権論の展開と障害者」
佐藤 健吾（東洋大学大学院）
報告Ⅲ 「教育福祉論の射程と障害」
辻 浩（名古屋大学）

① 「環境危機と社会教育（気候変動時代の課題）—小さな社会運動の背景にあるもの」

コーディネーター 高雄 綾子（フェリス女学院大学）
古里 貴士（東海大学）
丸山 啓史（京都教育大学）
報告 高雄 綾子（フェリス女学院大学）
富永 京子（立命館大学）

② 「社会教育法 70 年と社会教育法制をめぐる課題（その 3）—博物館法「改正」をめぐる」

コーディネーター 長澤 成次（放送大学千葉学習センター）
姉崎 洋一（北海道大学名誉教授）
報告 栗山 究（早稲田大学・非常勤）
金子 淳（桜美林大学）
青木 加苗（和歌山県立近代美術館）
コメンテーター 姉崎 洋一（北海道大学名誉教授）

③ 「感染症と社会教育 新型コロナの検証と今後の対応を考える」

コーディネーター 石山 雄貴（鳥取大学）
田開 寛太郎（松本大学）
菊池 稔（大東文化大学・非常勤）
朝岡 幸彦（東京農工大学）
報告 石山 雄貴（鳥取大学）
田開 寛太郎（松本大学）
菊池 稔（大東文化大学・非常勤）
岩松 真紀（明治大学・非常勤）

5月22日(土) 14:00～17:00

5月23日(日) 10:00～15:00

地域再生への教育計画(2)

公共施設再編計画と社会教育施設

—「宮城県美術館の現地存続を求める県民ネットワーク」に学ぶ—

◇プログラム

5月22日(土) 14:00～17:00

シンポジウム 公共施設再編と社会教育施設

「宮城県美術館の現地存続を求める県民ネットワーク」に学ぶ

西大立目 祥子(フリーライター)

大沼 正寛(東北工業大学)

進行 石井山 竜平(東北大学)、宮崎 隆志(北海道大学)

5月23日(日) 10:00～15:00

自由研究発表

◇運営校：北海道大学教育学部(オンライン(ZOOM)開催)

◇申込：北海道・東北地区会員には別途開催要項をお届けします。それ以外の方々におかれましても、
下記アドレスまでお申し込み頂いた方々には開催日近くにURLをお届けします。

◇連絡先：宮崎隆志(北海道大学) miyazaki@edu.hokudai.ac.jp

6月19日(土) 10:00～16:00

現代の民主主義と社会教育

◇プログラム

【午前】

基調報告：本 秀紀（名古屋大学大学院法学研究科）

「グローバル化時代における民主主義をどう探求するか」

進 行：辻 浩（名古屋大学）

【午後】

シンポジウム：地域における民主主義の進展と社会教育

報 告： 上原 直人（名古屋工業大学）

「社会教育における政治教育の歴史と現在」

東内 瑠里子（日本福祉大学）

「保育・子育て支援をめぐる福祉と教育」

中山 弘之（愛知教育大学）

「教職大学院における現職教員学生教育の経験から」

進 行：河野 明日香（名古屋大学）

◇運営校：名古屋大学教育学部（オンライン開催）

◇申込：下記ウェブページからお申し込みいただけます。

<https://forms.gle/VY9D5FCFeVFcSpFd7>

お申し込みいただいた方に開催日近くに URL をお届けします。

◇連絡先：辻 浩（名古屋大学）

TEL：090-6165-7395

E-mail：tsuji.yutaka@j.mbox.nagoya-u.ac.jp

第44回 関西研究集会

オンライン開催 (Zoom)

7月4日(日) 13:00～17:00

対話を生み出す場づくりー社会教育の新たなパラダイムを求めて(3)

◇プログラム

セッションⅠ 13:00～14:10 報告と討議

趣旨説明 津田 英二 (神戸大学、日本社会教育学会全国理事)

報告1 「社会教育実践における「対話」の可能性と課題

ー参加型学習の社会的検討を通してー

赤尾 勝己 (関西大学)

報告2 「対話の現代的意義～フレイアンからポスト・フレイアンへ～」

松岡 広路 (神戸大学)

セッションⅡ 14:20～17:00 事例報告&グループ討議&全体討議

報告1 「誰も孤独にしない努力」～コロナ禍の保育園から～

野中 泉 (アトム共同保育園)

報告2 「社会教育を離れて思うこと

～社会教育現場で学んだこと、社会教育現場に求められていること」

志鎌 克己 (守口市役所)

報告3 「with コロナ時代の体験活動のあり方を考える」

～自然学校緊急支援 GOOD プロジェクトの実践から～

大本 晋也 (国立青少年教育振興機構、国立淡路青少年の家)

◇参加費：無料

◇申込：zoom によるオンライン開催

参加をご希望の方は、以下のサイトにアクセスし、フォームに必要事項をご記入ください。

ご登録いただいたメールアドレスに、事前に zoom の URL をお送りいたします。

<https://forms.gle/F1rqU445o4Qw2HR89>

上のURLのQRコードです。→



◇問い合わせ先：津田 英二 E-mail：zda@kobe-u.ac.jp

6月26日（土）13:30～16:30

地域課題と社会教育をつなぐ

◇プログラム

趣旨説明 久井 英輔（法政大学／広島大学（客員））

司会 倉知 典弘（吉備国際大学）

報告1 「広島県の公民館、コミュニティセンターにおける「社会教育」と「地域づくり」の位置づけ
—質問紙調査のデータ分析からの示唆—

久井 英輔（法政大学／広島大学（客員））

報告2 「広島版『学びから始まる地域づくりプロジェクト』（ひろプロ）支援事業の概要と実施状況」

松田 愛子（広島県教育委員会）

報告3 「東広島市における「ひろプロ」の展開と今後の展望」

福永 崇志（東広島市教育委員会）

コメンテーター 齊藤 雅洋（高知大学）

◇会場：広島大学東千田キャンパス（東広島キャンパス、霞キャンパスではありませんので、ご注意ください）

※リアル会場およびオンラインのハイブリッド形式での開催を予定しています。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン開催のみとなる可能性もあります。リアル会場への参加希望／オンライン参加希望いずれの場合も、参加希望者は事前に、下記担当者までメールでその旨をご連絡ください。

・住所：〒730-0053

広島市中区東千田町 1-1-89

・アクセス：JR 広島駅南口より

市内電車：1番（「紙屋町」経由・「広島港」行、所要時間約30分）「日赤病院前」下車、徒歩約3分

※キャンパス内には十分な駐車スペースがありません。自動車でお越しの際には、周辺のコインパーキングをご利用下さい。



◇連絡先：久井 英輔（法政大学キャリアデザイン学部／広島大学大学院人間社会科学研究科（客員））

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学キャリアデザイン学部

TEL：03-3264-9750

E-mail：hisai@hiroshima-u.ac.jp（こちらの広島大学のアドレスにご連絡ください）

九州・沖縄地区六月集会

会場：熊本市中央公民館

6月26日(土) 13:30～17:00

6月27日(日) 9:00～12:30

子どもの貧困と家族の孤立をのりこえる地域づくり
～「子どものミカタ」になるために～

◇プログラム

6月26日(土) 13:30～17:00

シンポジウム 子どもの貧困と家族の孤立をのりこえる地域づくり～「子どものミカタ」になるために～

パネリスト (敬称略・順不同)

報告1 「子どもと家族に寄り添った支援と学校の役割」

藤原 朱美 (熊本県小学校教諭、阿蘇市)

報告2 「ユースワークの課題とその可能性」

北見 靖直 (国立那須甲子青少年自然の家)

報告3 「沖縄の子どもの貧困調査から見えてきたこと」

堀川 愛 (沖縄県こども総合研究所所長)

コーディネーター 山下 雅彦 (東海大学名誉教授)

6月27日(日) 9:00～12:30

エクスカーション「熊本地震その後の被災地を訪ねる～益城から南阿蘇へ」

◇会場：熊本市中央公民館

・住所：熊本市中央区草葉町5番1号 電話 096-353-0151

・アクセス：白川公園バス停から徒歩1分 水道町バス停から徒歩4分 熊本市電水道町電停から徒歩5分

◇連絡先：山城 千秋 (熊本大学)

住所：熊本市中央区黒髪2-40-1

電話：096-342-2624 E-mail：qianqiu@educ.kumamoto-u.ac.jp



日本社会教育学会 2021 年度六月集会・研究集会プログラム
2021 年 4 月 24 日発行

【発行】日本社会教育学会事務局

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8 東京農工大学農学部環境教育学研究室気付

E-mail : jssace.office@gmail.com <https://www.jssace.jp/>

【会費等納入先】

ゆうちょ銀行 振替口座 00150-1-87773 (口座名：日本社会教育学会)

他金融機関からの振込用口座番号 〇一九 (ゼロイチキュウ) 店 (019) 当座 0087773
